

二〇二一年十一月～二〇二二年三月

Exhibition Event SCHEDULE

BankART **KAIKO**

November 2021
— March 2022

Exhibition Event SCHEDULE

BankART **Station**

November 2021
— March 2022

二〇二一年十一月～二〇二二年三月

2021年11月17日 [水] ~ 12月5日 [日]

遙かなる都市展

EXPOSITION LA VILLE AU LOIN

本展では、都市の喧騒に飛び込み、小さな街角の親密な風景から、街を見渡す広大な風景まで、私たちが生きる都市の姿を多角的に捉えるを試みます。そこには、都市回復への夢と情報に支配された世界への批評的な眼差し、過去のユートピアと、ありうるかもしれない未来の都市像が、空想上の建築によって浮かび上がり、これからの都市の展望に思いを馳せます。



時間 | 11:00~19:00 入場料 | 500円

[主催] アンスティチュ・フランセ横浜 [共催] BankART1929
[特別協力] サントル=ヴァル・ド・ロワール現代アート地域振興基金 (Frac Centre-Val de Loire) [助成] アンスティチュ・フランセ パリ本部
[お問い合わせ] アンスティチュ・フランセ横浜
045-201-1514 / yokohama@institutfrancais.jp

2021年12月15日 [水] ~ 19日 [日]

ARICA

「ミメシス/Mimesis」

近年、舞踏家・大野一雄の「ミメシス=模倣」によって、世界を震撼させた川口隆夫をゲストに迎え、本年創立20周年となるARICAが、新たな境地を開く新作公演。



時間 | 12/15 (水) 19:00、12/16 (木) 19:00、12/17 (金) 19:00、12/18 (土) 15:00 / 19:30、12/19 (日) 15:00
料金 | 一般: 前売 ¥3,500、当日 ¥4,000 YPAM 参加者 ¥3,000、学生: 前売・当日とも ¥2,500 税込・全席自由席
チケット取扱 | YPAM <https://ypam.jp>、イープラス <https://eplus.jp>

[主催] ARICA [助成] 文化庁: ARTS for the future! YPAM フリンジ参加公演
[お問い合わせ] カタリスト 070-7528-7065 / mail@aricatheatercompany.com

2022年1月12日 [水] ~ 2月19日 [土]

「ポストバブルの建築家展 - かたちが語るとき - アジール・フロタン復活プロジェクト」



フランスのFRAC サントル=ヴァル・ド・ロワール、パリ日本文化会館でおこなわれた展覧会と同じコンセプト・出展者による日本での展示。作品については半数程度が、フランスとは別のプロジェクトを予定している。また、日本建築設計学会がその保存に関わり、2020年10月19日に浮上を遂げた「アジール・フロタン」についても同時に展示する。

時間 | 11:00~19:00 入場無料

[主催] 一般社団法人日本建築設計学会
[お問い合わせ] 090-3870-4323 / kishimoto@adan.or.jp

2022年2月23日 [水・祝] ~ 28日 [月]

和光大学表現学部芸術学科 卒業制作展2022

「はいて すって ふくらます」

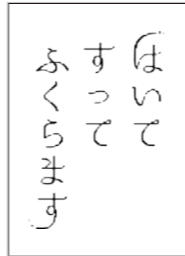
すって、はくとは生きること。芸術学科にとって、創作は呼吸と同様に日常へと溶け込む動作です。本展では、自由にふくらませた学びの集大成を卒業制作として展示します。

息を飲むような感動と出会えますように。

時間 | 11:00~19:00 (最終日は15:00迄) 入場無料

[主催] 和光大学表現学部芸術学科

[お問い合わせ] 和光大学教学支援室
tel:044-989-7488 (代) / e-mail:artstudy@wako.ac.jp



2022年3月4日 [金] ~ 3月6日 [日]

多摩美術大学メディア芸術コース 卒業制作展2021 『OURAI』

これまでの美術領域や手法の垣根を越えて、インスタレーション / パフォーマンスや映像音響作品を中心に、多彩なメディア芸術表現に取り組んでいるメディア芸術コースの学生有志による卒業制作展。

時間 | 11:00~19:00 入場無料

[主催] 多摩美術大学情報デザイン学科メディア芸術コース 4年有志

[協力] 多摩美術大学

[お問い合わせ] 多摩美術大学メディア芸術コース研究室
0426795634 (月~土 9:00~17:00) / ida.graduation2021.team@gmail.com



2022年3月18日 [金] ~ 21日 [月]

伊藤キム+フィジカルシアターカンパニー GERO

「カラダノオト」

吐息をメロディに、呼吸をリズムにして、踊る! 伊藤キム率いるGEROの新作公演。身体が発する「音」と、身体が記憶する「ノート」という、ふたつのキーワードが織りなすパフォーマンスとインスタレーション。



時間 | 3/18 (金) 19:00、3/19 (土) 12:00/16:00、3/20 (日) 12:00/16:00、3/21 (月) 15:00 料金 | 一般前売 ¥3,000

[構成・演出・振付・出演] 伊藤キム [出演] 青沼沙季、甲斐美奈寿、KEKE、志筑瑞希、篠原健、鈴木しゅう、鈴木淳、根本和歌菜

[協力] 神奈川県民文化センターかなっくホール [制作協力] レイヨンヴェール

[企画・制作・主催] フィジカルシアターカンパニー GERO

[お問い合わせ先] レイヨンヴェール contact@lerayonvert.net

2022年3月27日 [日] ~ 29日 [火]

SPACE FACTORY 2022 リトライ企画シリーズ 『夢の浮橋』~源氏物語より~ 『第1章 苦悩の春』

音楽、美術、舞踊、演劇のライブパフォーマンスでお届けする現代の「源氏物語絵巻」。若き日の光源氏を取り巻く4人の女性の美しくも哀しく深い愛と葛藤の生き様を、時を超えた現代のギャラリー空間に蘇らせます。

開演時間 | 3/27 [日] 19:00、3/28 [月] 14:00および19:00、3/29 [火] 14:00および19:00

料金 | 一般4,000円 (前売り3,800円)、学生2,000円、横浜市民3,000円

[主催] SPACE FACTORY [助成] 神奈川県 [後援] 横浜市

芸術文化振興財団

[お問い合わせ] SPACE FACTORY

044-911-6573 / spacefactory.live@gmail.com



2020年10月初演時シリーズ『夢の浮橋』~源氏物語より~ 『第1章 苦悩の春』

2021年11月19日 [金] ~ 11月28日 [日]

タンカープロジェクト

—プロローグ:ドクメンタ15への道—

5年に1度の現代美術展「documenta fifteen」に向け、Tanker Project キックオフ! それぞれの地域でそれぞれに形成されていた無数の小さな人間社会が、猛烈なスピードで一つの世界になろうとしている現代。大きくて、けれども小さくなる地球のあちこちに、その軌跡が生まれています。Tanker Project は、軌跡を乗り越えるアートエネルギーを載せ、仮想と現実の海を自在に航海するプロジェクト。インターネットの海に、それぞれの小さな社会から、大きな一つの地球を観るためのアート船を航海させています。このTanker Project が documenta15(2022年6月18日 - 9月25日)に参加することを機に、キックオフの展覧会を開催する運びとなりました。documenta15のテーマLumbung(ルンブン)をキーワードに、タンカー搭乗アーティストの作品と活動を展示します。



時間 | 11:00~19:00 入場料 | 700円 (中学生以下及び、障がい者手帳お持ちの方と付き添い1名は無料)

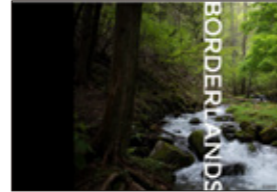
[主催] ArtTank [協力] BankART1929

[お問い合わせ] ArtTank (古平、近藤) / contact@arttank.co.jp

2021年12月21日 [火] ~ 23日 [木]

Borderlands

長野県諏訪地域という山の境界地帯 (borderlands) を捉え直し、日本と諸外国の海の境界地帯である開港都市横浜へと接続し、パフォーマンスアートと展覧会を通じて、現代社会の諸問題に新たな光をあてる。



オープニングイベント: 12/21 (火) グループパフォーマンス+オープニング19:00
パフォーマンスタイムテーブル: 12/22 (水) ソロパフォーマンス15:00/18:00、12/23 (木) ソロパフォーマンス+ワークショップ13:00/17:00
料金 | 1,500円 (2日間+オープニング共通券) / ワークショップ参加者+1,000円

[主催] Responding: International Performance Art Festival and Meeting

[お問い合わせ] 080-6535-3615 (武谷) / daisuketakeya@gmail.com

詳細は特設ホームページ (<https://r3.responding.jp/>) にて

2021年12月1日 [水] ~ 19日 [日]

YPAM - 横浜国際舞台芸術ミーティング 2021



同時代の演劇やダンス、音楽などを扱うアジアで最も影響力のある専門家の舞台芸術プラットフォームとして横浜の地に根付き親しまれてきたYPAMが、BankART KAIKOを拠点に地域へのコミットメントと国際的芸術交流を同時に追求する「YPAM」として再出発します! 参加登録料: ¥5,000 各公演チケット料金等その他詳細はウェブサイト (ypam.jp) をご参照ください。

[主催] YPAM2021 実行委員会 (公益財団法人神奈川県芸術文化財団、公益財団法人横浜市

芸術文化振興財団、PARC - 国際舞台芸術交流センター) [共催] 横浜市文化観光局

[助成] 公益財団法人セゾン文化財団、リコー社会貢献クラブ・FreeWill

[協力] BankART1929、特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター

[お問い合わせ] YPAM事務局 045-264-6514 / info@ypam.jp

2022年1月8日 [土] ~ 9日 [日]

多摩美術大学生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻

2019年度卒業生有志展示

「日の目を見る」

コロナ禍で中止となった卒業制作展を、有志展示として開催します。日が昇り、明るく照らされていくように成果やその背景が明るみに出ていく。私たちの通過点となった卒業制作展が、新たなはじまりとなりますように。

時間 | 1/8 [土] 11:00-19:00、1/8 [日] 11:00-18:00 入場無料

[主催] 多摩美術大学生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻2019年度卒業生有志団体

[お問い合わせ] 080-2026-0932 / hinomewomiru@gmail.com



2022年1月25日 [火] ~ 27日 [木]

「情と/が熱 by K.NAKADA」展

帝蚕倉庫に由来するスペースに糸と植物素材の竹を使った「いけばな作家」ならではの空間構成を展開します。

時間 | 11:00~19:00 (27日は16:00迄)

入場無料

プロデュース: 中田和子 (草月会本部講師)

[主催] 草月会神奈川県支部 [後援] 一般財団法人草月会、株式会社花判

[お問い合わせ] sogetsu.kanagawa.kikaku@gmail.com



2022年3月4日 [金] ~ 27日 [日]

「都市デザイン 横浜

~愛される街をつくる50年の仕事~ (仮題)



1971年に全国に先駆けて市役所内に「都市デザイン」担当を設置し、50年もの間進められてきた横浜の都市デザイン。単に景観上の美しさを求めるのではなく、歴史的資源のまちづくりへの活用、都市空間における人の居場所づくりなどを時代に先駆けて取り入れるとともに、地域のオリジナリティを発掘し、高め、時に新たな価値をインストールすることで、古さと新しさが共存し、唯一無二の魅力を持つ都市「横浜」を形成してきた。本展覧会では、「人間を中心に考える」都市デザインの神髄に迫り、「愛される街・横浜」の秘密について解き明かす。

時間 | 11:00~19:00 料金未定

[主催] 横浜都市デザイン50周年事業実行委員会、横浜市

[お問い合わせ] 横浜市役所都市整備局企画部都市デザイン室

045-671-2023 / tb-toshidesign@city.yokohama.jp

BankART Station

横浜市西区みなとみらい5-1

みなとみらい線「新高島駅」改札上 地下1F

BankART KAIKO

横浜市中区北仲通5-57-2 KITANAKA BRICK & WHITE 1F

みなとみらい線「馬車道」駅、2a出口のエスカレーターをあがり、右手の建物にお入りください。